

平成25年度九州大学大学院法学府
修士課程入学試験問題（秋季）

国際政治学

以下の設問から二つを選び回答しなさい。

1. 「人間の安全保障 (human security)」、「保護する責任 (responsibility to protect)」とはそれぞれ如何なる概念か？それを踏まえ、国際社会が主権国家の内政に介入することの妥当性（又は非妥当性）について論評せよ。
2. 『歴史の終わり』(F. Fukuyama) と 『文明の衝突』(S. Huntington) は、それぞれ如何なる主張を展開しているか？それを踏まえ、ポスト冷戦期の国際政治における両者の議論の妥当性（又は非妥当性）について論評せよ。
3. 複合的相互依存 (complex interdependence) とは如何なる概念か？それを踏まえ、国際的な経済活動の拡大によって戦争の可能性が回避されるという言説について論評せよ。
4. 非国家的主体 (non-state actor) とは何か。それを踏まえ、非国家的主体が現代の国際政治において如何なる影響を与えているのか（又は与えていないのか）を論評せよ。